

親子ドッジボール

- ▶ 1・2年：親子逃げ玉入れ
- 3～6年：親子ドッジボール

親子逃げ玉入れ（スケジュール）

会場スケジュール：体育館（ドッジボール兼用）

	競技実施学年 (体育館)	準備学年 (校舎1階)
8:30~	-	1年
9:00~	1年	4年
9:30~	4年	2年
10:00~	2年	5年
10:30~	5年	3年
11:00~	3年	6年
11:30~	6年	-

親子逃げ玉入れ（基本ルール）

- ▶ 参加人数：各クラス1名～上限なし
- ▶ 参加資格：クラスに所属する子供、その保護者または親族
- ▶ 競技方法：同学年のクラス（1組～3組）による総当たり戦
- ▶ 競技回数：各クラス2回
- ▶ 勝敗順位：各試合の勝敗結果にて得点を決定する
- ▶ 獲得点数：勝ち＝**500点**、引分け＝**300点**、負け＝**100点**、不参加＝**0点**
- ▶ 加点要素：対戦相手の人数を上限に、他のクラスから助っ人を呼べる
助っ人の所属クラスにはフレンドポイントとして一人**20点**を加算する
- ▶ 減点要素：助っ人による減点は無し
- ▶ 競技場所：体育館の全面バスケットコート
- ▶ 待機場所：体育館のステージ上
- ▶ 準備場所：校舎の1階廊下

親子逃げ玉入れ（準備）

■ 準備場所：

- ・クラスごとに列を作って並ぶ
- ・クラスごとに参加する人数を確認する
- ・各試合時の最大競技参加人数を確認する
- ・助っ人の人数の確認をする
- ・競技のルールを確認する
- ・籠を背負う大人をひとりずつ決める

- ・待機チームの大人には審判の補助をお願いする

親子逃げ玉入れ（競技ルール）

▶ 競技場所：

- ・ 待機チームはステージ上にて待機する
- ・ 各チームの代表者一人が籠を背負って相手チームのコートに入る
- ・ 赤と白の玉をそれぞれコート中央に配置する
- ・ 審判のスタートの合図で競技開始する
- ・ 籠を背負った代表者は玉を入れられないように逃げ回る
- ・ 2分経過時に休止し、玉の数を数えて籠を空にして再スタートする
- ・ 試合終了時に勝敗の確認をする
- ・ 籠から玉をこぼさないように逃げること
- ・ 逃げる時は本気で走って逃げること
- ・ しゃがんだりして玉を避けてもOK

親子逃げ玉入れ（移動ルール）

- 移動先：1組

①試合目	②試合目	③試合目			
Aコート	Aコート	待機			

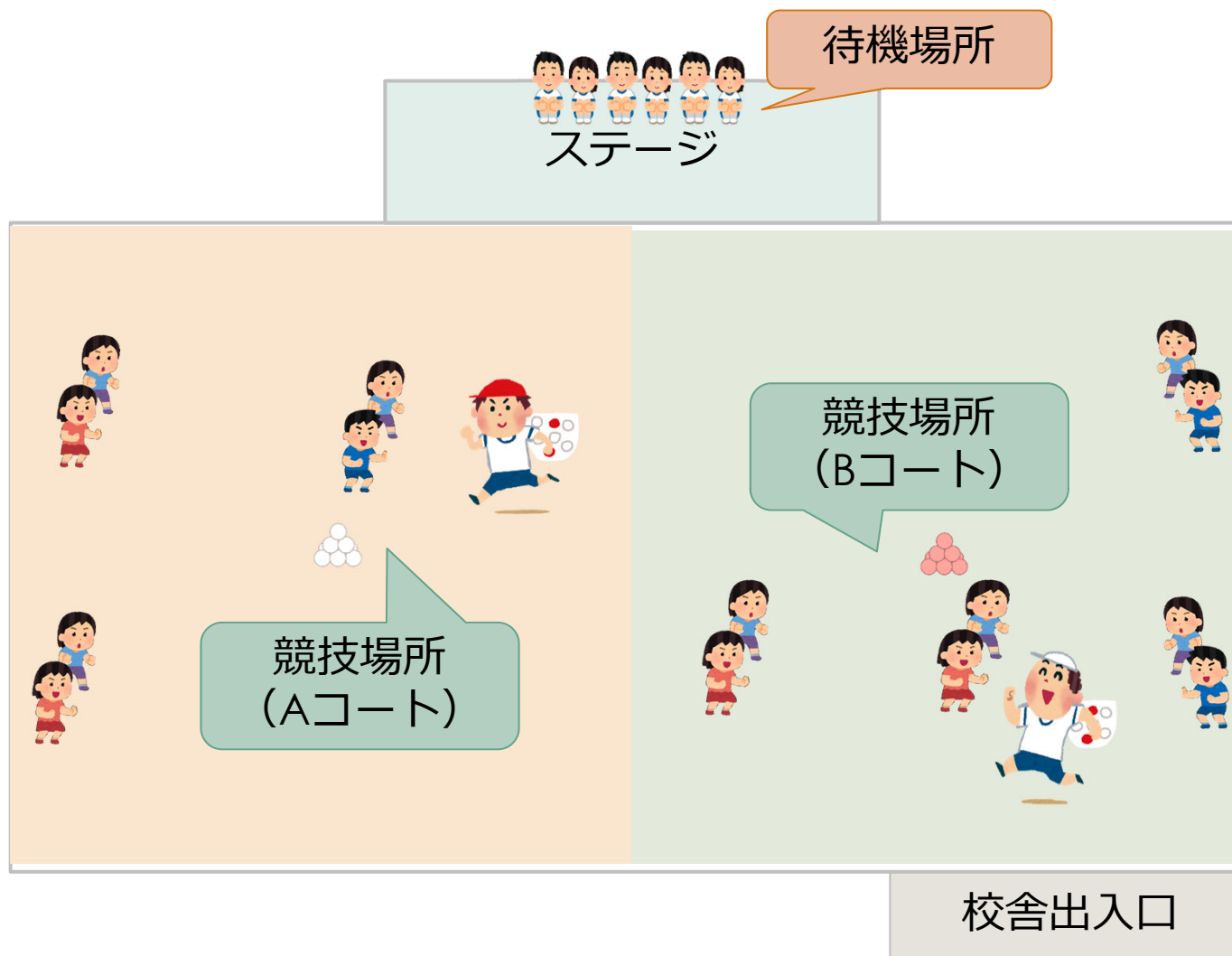
- 移動先：2組

①試合目	②試合目	③試合目			
Bコート	待機	Aコート			

- 移動先：3組

①試合目	②試合目	③試合目			
待機	Bコート	Bコート			

親子逃げ玉入れ (会場説明)



親子逃げ玉入れ（対戦表）

対戦スケジュール：

1 試合目 1組（Aコート） × 2組（Bコート） : 3組（待機場所）

2 試合目 1組（Aコート） × 3組（Bコート） : 2組（待機場所）

3 試合目 2組（Aコート） × 3組（Bコート） : 1組（待機場所）

試合時間：

1 試合あたり 5 分

2 分経過時に籠の玉の数を数えてから再スタートする。

2 分間	1 分間	2 分間	1 分間	4 分間
玉入れ	計測	玉入れ	計測	移動と準備

移動と準備：

1 試合あたり 4 分

親子逃げ玉入れ（得点例）

参加人数：

1組 = 10人、2組 = 40人、3組 = 50人

対戦結果：

1組（10人+3組から30人助っ人） × 2組（40人） → 1組の1勝

1組（10人+2組から40人助っ人） × 3組（50人） → 1組の1勝

2組（40人+1組から10人助っ人） × 3組（50人） → 2組の1勝

対戦成績：

1位 = 1組（2勝0敗） → 1000点

2位 = 2組（1勝1敗） → 500点

3位 = 3組（0勝2敗） → 300点

助っ人による加点：

1組 = 10人 × 1回 × 20点 → 200点

2組 = 40人 × 1回 × 20点 → 800点

3組 = 30人 × 1回 × 20点 → 600点

最終得点：

1組 = 1200点、2組 = 1300点、3組 = 900点

参加人数により1位になっても得点は逆転されることも！